FireEye

FireEyeネットワーク・セキュリティ

セキュリティ侵害を効果的に防止する、中規模～大規模企業向けのソリューション

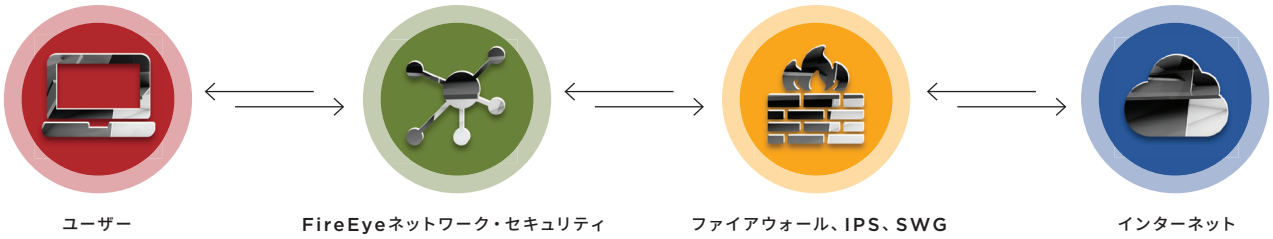
概要

FireEyeネットワーク・セキュリティは、中規模～大規模企業向けの強力なサイバー・セキュリティ・ソリューションです。高度な標的型攻撃など、インターネット・トラフィックに潜む発見困難なサイバー攻撃を正確かつ速やかに検知・防御して、甚大な被害をもたらすセキュリティ侵害の発生リスクを最小限に抑えます。セキュリティ侵害の明確な証拠、具体的な脅威インテリジェンス、そして対応ワークフローの統合により、発生したセキュリティ・インシデントの迅速な解決を支援します。オペレーティング・システム（Microsoft WindowsやApple Mac OS X）やアプリケーションの脆弱性を狙ったサイバー攻撃、本社や支社・支店環境に対するセキュリティ侵害、リアルタイムの検査が必要となる膨大なインバウンドのインターネット・トラフィックに潜む攻撃から、組織を確実に保護します。

FireEyeネットワーク・セキュリティの核となるのは、Multi-Vector Virtual Execution™（MVX）およびIntelligence-Driven Analysis（IDA）と呼ばれる2つのテクノロジーです。シグネチャレスのダイナミックな解析エンジンであるMVXは、疑わしいネットワーク・トラフィックを検査して、シグネチャやポリシーに基づく従来型セキュリティ対策では対応できない巧妙なサイバー攻撃を検知します。一方、コンテキストに基づくダイナミックなルール・エンジンの集合体であるIDAは、マシン、攻撃者、被害者に関する最新インテリジェンスに基づいて、不正な活動をリアルタイムかつ遡及的に検知・ブロックします。FireEyeネットワーク・セキュリティは、侵入防御システム（IPS）も搭載しており、一般的な攻撃にはシグネチャ・マッチング技術で対処します。

FireEyeネットワーク・セキュリティには、複数の製品が用意されているほか、導入形態やパフォーマンス・レベルも組織のニーズに合わせて選択できます。通常、FireEyeネットワーク・セキュリティは、次世代ファイアウォールや侵入防御システム（IPS）、セキュアWebゲートウェイ（SWG）など、インターネット・トラフィックの経路上に置かれた従来型セキュリティ・アプライアンスの背後に配置します。誤検知を最小限に抑えながら、正確かつ高速に既知および未知の攻撃を検知し、各アラートへの効率的な対応を支援するFireEyeネットワーク・セキュリティは、既存のソリューションに対する補完的な役割を果たします。

図1：ネットワーク・セキュリティ・ソリューションの一般的な構成



機能	メリット
検知	
高度な標的型攻撃など、発見困難なサイバー攻撃を正確に検知	甚大な被害をもたらすセキュリティ侵害のリスクを最小化
拡張性に優れたモジュール型のセキュリティ・アーキテクチャ	既存の投資を保護
マルチOS環境および各インターネット・アクセス・ポイントに一貫したレベルのセキュリティを提供	組織全体にわたる強力なセキュリティ体制を構築、すべてのデバイスを保護
統合、分散、物理、仮想、オンプレミス、クラウドと、幅広い導入モデルを提供	組織のニーズやリソースに合わせて、柔軟な導入が可能
Eメールおよびコンテンツ・セキュリティとの統合による、複数の攻撃経路にわたる相関分析	多様な攻撃経路を可視化
防御	
10 Mbps～8 Gbpsの回線レートで攻撃を即座にブロック	検知困難な攻撃に対するリアルタイムの保護を提供
対応	
誤検知の最小化、リスクウェアの個別検知、IPSアラートの自動検証	信頼性の低いアラートのトリアージに要する運用コストを削減
調査、アラートの検証、エンドポイントの隔離、インシデント対応へとスムーズに移行	セキュリティ・ワークフローを自動化、効率化
セキュリティ侵害の証拠、具体的な脅威インテリジェンス、コンテキストに基づく知見	発見されたセキュリティ・インシデントの優先度の判断および解決を効率化
単一サイトから数千サイトまで対応する拡張性	ビジネスの成長をサポート

技術的な優位性

セキュリティ脅威を正確に検知

FireEyeネットワーク・セキュリティは、複数の解析手法を駆使して、誤検知を最小限に抑えながらサイバー攻撃を正確に検知します。

- **Multi-Vector Virtual Execution™（MVX）**エンジンは、安全性が確保された仮想環境で疑わしいコードを実行し、ダイナミックでシグネチャレスの解析を行うことで、ゼロデイ攻撃や複数のフローにわたる攻撃など、発見困難な攻撃を検知します。未知のエクスプロイトやマルウェアをいち早く検知して、「キル・チェーン」と呼ばれる攻撃活動のステップのうち、感染および侵害の段階でサイバー攻撃を食い止めます。
- **Intelligence-Driven Analysis（IDA）**エンジンは、サイバー・セキュリティの最前線で得られたリアルタイムの情報を活用して、コンテキストに基づくルールベースの解析を実施し、難読化された攻撃や標的型攻撃、その他の巧妙な攻撃を検知・ブロックします。ここで使用されるリアルタイムの情報は、MVXエンジンによる膨大な解析結果、Mandiant（FireEyeのコンサルティング部門）による数千時間に及ぶインシデント対応経験、iSightが擁する数百人の脅威リサーチャーの知見に基づいています。IDAエンジンは、エクスプロイトやマルウェア、C&Cサーバーへのコールバック通信を検知して、キル・チェーンの感染、侵害、侵入の各段階で攻撃を食い止めます。また、疑わしいネットワーク・トラフィックが見つかった場合は、詳細な解析のため、MVXエンジンに転送します。
- セキュリティ侵害の証拠や痕跡に関する情報（侵害インジケーター）を記述する業界標準のフォーマット、**Structured Threat Intelligence eXpression（STIX）**を利用して、サードパーティの脅威インテリジェンスをIDAエンジンに取り込めます。

攻撃を即座にブロック、耐障害性を高める高可用性構成にも対応

FireEyeネットワーク・セキュリティは、次の複数の構成モードに対応しており、環境に合わせた柔軟な導入が可能です。

- ネットワーク上に設置するインライン構成、スイッチのミラーポートを利用してコピーしたパケットを監視するスパン・タップ構成に対応しています。さらにインライン構成では、ブロックモードを選択可能で、環境固有の要件に合わせて柔軟な導入が可能となっています。例えば、インライン構成で導入すると、外部から侵入するエクスプロイトやマルウェアに加えて、感染した内部の端末からのコールバック通信が自動的にブロックされます（モニターモードの場合は、検知のみ）。スパンタップ構成では、TCPまたはHTTP接続を遮断するためのTCP、RSTパケットを送信できます。
- FireEyeのアクティブ・フェイルオープン（AFO）スイッチとの統合により、ネットワーク通信の途絶を防止できます。
- 一部のモデルは、耐障害性を高めるアクティブな高可用性（HA）構成に対応しており、ネットワーク・リンクやデバイスに障害が発生した場合でも、迅速に機能を復旧できます。

幅広い経路からの攻撃に対応

FireEyeネットワーク・セキュリティは、今日運用されている多様なネットワーク環境に対し、一貫したレベルのセキュリティを提供します。

- 最も広く使用されているオペレーティング・システムであるMicrosoft WindowsおよびApple Mac OS Xをサポート
- 140種類以上のファイル・タイプの解析に対応。PE（Portable Executable）形式、Webコンテンツ、アーカイブ、画像、Java、MicrosoftおよびAdobeの各種アプリケーション、マルチメディアなど
- 各種オペレーティング・システム、サービス・パック、アプリケーションおよびそのバージョンの数千種類の組み合わせを再現した仮想環境で、疑わしいネットワーク・トラフィックを実行

アラートを検証し、対応の優先度を判断

FireEye MVXテクノロジーは、リスクの高いサイバー脅威の検知に加えて、従来型のシグネチャ・マッチング技術で検知されたアラートの信頼度を判定し、重要なアラートを特定して対応の優先度を判断します。

- 侵入防御システム（IPS）とMVXエンジンによる検証で、誤検知の多いシグネチャ・マッチングによる検知結果のトリアージを効率化
- リスクウェアの個別検知により、本物のセキュリティ侵害の試みと、悪意は低いものの好ましくない活動（アドウェアやスパイウェアなど）を区別して、アラート対応の優先度を判断

アクションにつながる脅威情報

FireEyeネットワーク・セキュリティが発するアラートには、セキュリティ侵害の具体的な証拠とコンテキストに基づく脅威インテリジェンスが含まれているため、優先度の高いセキュリティ脅威に素早く対応し、被害の拡大を封じ込めることができます。

- **Dynamic Threat Intelligence（DTI）：** グローバルに共有される具体的かつリアルタイムの情報で、標的型攻撃や新たに発見された攻撃の迅速かつ予防的な防御を支援
- **Advanced Threat Intelligence（ATI）：**攻撃に関するコンテキストに基づく知見で、迅速な対応を支援し、セキュリティ脅威を封じ込めるための規範的なガイドを提供

対応ワークフローの統合

FireEyeネットワーク・セキュリティは、アラート対応ワークフローを自動化する複数の機能を備えています。

- FireEye集中管理システムは、FireEyeネットワーク・セキュリティとFireEye Eメール・セキュリティからのアラートを相関分析して攻撃の全体像を明らかにし、被害の拡大を防ぐためのブロック・ルールを設定します。
- FireEyeネットワーク・フォレンジックは、FireEyeネットワーク・セキュリティと統合されています。アラートに関係するパケットをきめ細かくキャプチャし、攻撃の詳細調査を支援します。
- FireEyeエンドポイント・セキュリティは、FireEyeネットワーク・セキュリティで検知されたセキュリティ侵害を特定、検証して被害の拡大を封じ込めます。これにより、影響を受けたエンドポイントの隔離と復旧を効率化できます。

柔軟に選択できる導入形態

FireEyeネットワーク・セキュリティには、組織のニーズや予算に合わせて選択できる多様な導入形態が用意されています。

- **統合型ネットワーク・セキュリティ：**MVXサービスと統合されたスタンドアロン型のオールインワン・ハードウェア・アプライアンスで、単一のインターネット・アクセス・ポイントを保護します。FireEyeネットワーク・セキュリティの導入はわずか1時間ほどで済み、専用のクライアントなしで容易に管理できます。ルールやポリシーの設定、チューニングは必要ありません。
- **分散型ネットワーク・セキュリティ：**集中管理の共有MVXサービスを使用する拡張可能なアプライアンスで、組織の複数のインターネット・アクセス・ポイントを保護します。
  - **Network Smart Node：** インターネット・トラフィックを解析する物理または仮想のアプライアンスです。不正なトラフィックを検知してブロックし、疑わしいトラフィックについては、詳細な解析のため、暗号化接続経由でMVXサービスに転送します。
  - **MVX Smart Grid：**オンプレミスで集中管理する、柔軟性に優れたMVXサービスです。透過的な拡張性、N+1の耐障害性、自動ロード・バランシングの機能を備えています。
  - **FireEye Cloud MVX：**FireEyeが運用する、サブスクリプション形式のMVXサービスです。プライバシーを保護するため、トラフィックの解析はNetwork Smart Nodeで実施します。このうち、疑わしいオブジェクトのみが暗号化接続でMVXサービスに転送され、MVXサービスで無害と判定されたオブジェクトはその場で破棄されます。

図2：統合型ネットワーク・セキュリティ（一部）：NX 2550、NX 3500、NX 5500、NX 10450

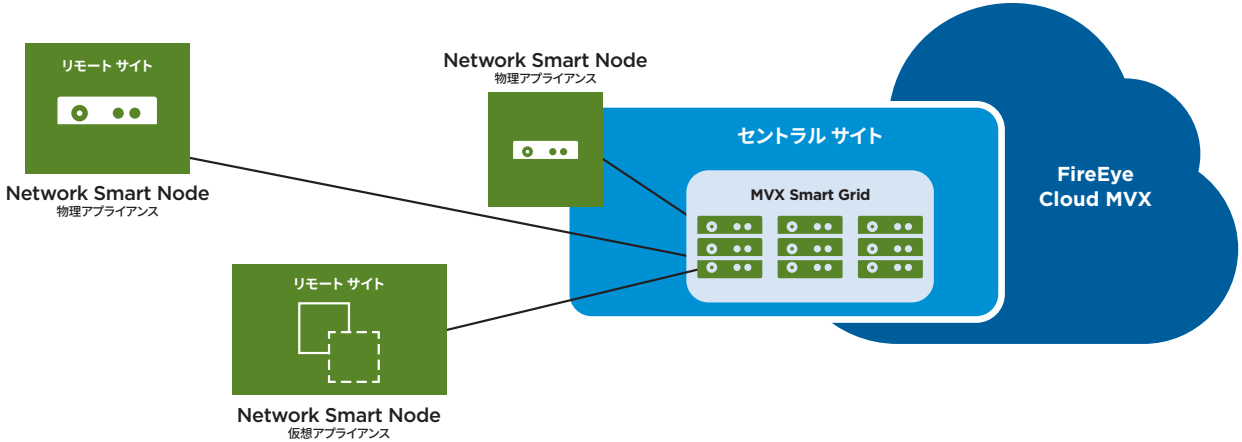


図3：ネットワーク・セキュリティの分散導入モデル

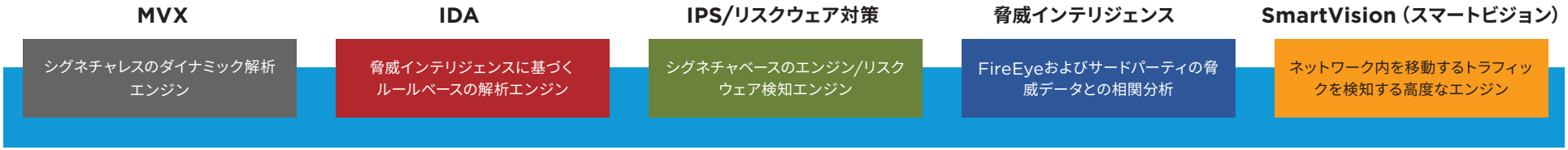


図4: FireEyeネットワーク・セキュリティを構成するモジュール型のコンポーネント

拡張性に優れたアーキテクチャ

FireEye Network Smart Nodeは、拡張性に優れたモジュール型のソフトウェア・アーキテクチャとシステム設計を採用しており、複数の脅威対策機能をソフトウェア・モジュールとして運用できます。

優れたパフォーマンスと拡張性

FireEyeネットワーク・セキュリティには、パフォーマンス・レベルの異なる幅広いモデルが用意されています。このため、支社・支店や本社など、規模の異なるさまざまな環境において、回線レートでインターネット・アクセス・ポイントを保護できます。

拡張性に優れたアーキテクチャを採用するMVX Smart GridとFireEye Cloud MVXは、1台から数千台までのNetwork Smart Nodeをサポートしており、必要に応じてシームレスに規模を拡大できます。

フォーム・ファクタ	パフォーマンス
統合型ネットワーク・セキュリティ	50 Mbps～4 Gbps
物理Network Smart Node	50 Mbps～10 Gbps
仮想Network Smart Node	50 Mbps～1 Gbps

ビジネス上のメリット

単一サイトの保護と複数サイトの保護のどちらのニーズにも対応するFireEyeネットワーク・セキュリティは、次のようなビジネス上のメリットをもたらします。

セキュリティ侵害のリスクを最小化

高いセキュリティ性能を誇るFireEyeネットワーク・セキュリティは、次の機能と特長を備えています。

- 高度な標的型攻撃など、検知困難なサイバー攻撃を防御し、攻撃者によるネットワークへの侵入、重要資産の窃取、業務妨害を阻止
- セキュリティ侵害の明確な証拠、具体的な脅威インテリジェンス、インラインでのブロック、対応ワークフローの自動化により、サイバー攻撃の迅速な防御と封じ込めを支援
- 各種オペレーティング・システム、アプリケーション、本社だけでなく支社や支店を含む環境を一貫したレベルのセキュリティで保護し、組織のセキュリティ対策における弱点を排除

短期間で投資を回収

Forrester Consultingの最近の調査によると[1]、FireEyeネットワーク・セキュリティの3年間のROIは、コスト削減効果による152%と見込まれ、初期投資の回収期間はわずか9.7か月とされています。FireEyeネットワーク・セキュリティでは、次の投資効果を期待できます。

- セキュリティ担当者が本物のサイバー攻撃への対応に専念できるため、運用コストが削減される
- 共有MVXサービスや、環境の要件に最適なパフォーマンス・レベルを選択できる多様なモデルが用意されているため、設備投資が最適化される
- 拠点数やインターネット・トラフィック量の増加に合わせてスムーズに拡張できるため、初期投資が無駄にならない
- 統合型から分散型へとコストなしで移行できるため、既存の投資が無駄にならない
- 拡張性に優れたモジュール型のアーキテクチャを採用しているため、将来の設備投資が少なくて済む

獲得したアワードと認定

FireEyeネットワーク・セキュリティは、数々の業界表彰や政府認定を受けています。

- 2016年、Frost & Sullivanは、FireEyeを市場シェア56%の確固たるマーケット・リーダーと認定しました。FireEyeのシェアは、後続10社の合計を上回ります[2]。
- FireEyeネットワーク・セキュリティは、SANS Institute、SC Magazine、CRNなどの組織やメディアから多数のアワードを受賞しています。
- FireEyeネットワーク・セキュリティは、市販のセキュリティ・ソリューションとして初めて、米国土安全保障省の「SAFETY Act」認定を受けています。

1 Forrester（2016年5月） The Total Economic Impact of FireEye.
2 Frost & Sullivan（2016年10月）. Network Security Sandbox Market Analysis

表1: FireEyeネットワーク・セキュリティの仕様（統合アプライアンス）

	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
サポートするOS	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows	Microsoft Windows Mac OS X
パフォーマンス*	最大50 Mbps/100 Mbps	最大250 Mbps	最大500 Mbps	最大1 Gbps	最大2.5 Gbps	最大4 Gbps	最大4 Gbps
ネットワーク・モニター・ポート	10/100/1000 BASE-T 4ポート（前面パネル）	10GigE SFP+ 4ポート 1GigEバイパス 4ポート	10GigE SFP+ 4ポート 1GigEバイパス 4ポート	10GigE SFP+ 8ポート 1GigEバイパス 4ポート	10GigE SFP+ 8ポート 1GigEバイパス 4ポート	SFP+ 8ポート（1000 BASE 4ポート、10G BASE 4ポート）、1000 BASE-SX/10G BASE-SR 1ポート（LC MMF）、1000 BASE-LX/10G BASE-LR 1ポート（LC SMF）、1000 BASE-T 1ポート（RJ45、UTP5）、10G BASE-Cu 1ポート（5m直接接続ケーブル）	SFP+ 8ポート（1000 BASE 4ポート、10G BASE 4ポート）、1000 BASE-SX/10G BASE-SR 1ポート（LC MMF）、1000 BASE-LX/10G BASE-LR 1ポート（LC SMF）、1000 BASE-T 1ポート（RJ45、UTP5）、10G BASE-Cu 1ポート（5m直接接続ケーブル）
ネットワーク・ポートの動作モード	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、タップ/スパン	インライン・モニター、タップ/スパン
高可用性（HA）	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	アクティブ/パッシブHA	アクティブ/パッシブHA
高可用性（HA）ポート（背面パネル）	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	100/1000/10G BASE-T 2ポート	100/1000/10G BASE-T 2ポート	100/1000/10G BASE-T 2ポート
管理ポート（背面パネル）	10/100/1000 BASE-T 2ポート（前面パネル）	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート
IPMIポート（背面パネル）	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載
前面LCD/キーパッド	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	搭載	搭載
VGAポート	×	○	○	○	○	○	○
USBポート	Type A USB 2ポート（前面パネル）	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 2ポート	Type A USB 2ポート
シリアル・ポート（背面パネル）	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット（RJ45コネクタ、RJ45/D-Sub変換アダプタ・ケーブルを同梱）	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット
ディスク容量	1 TB 3.5インチSATA HDD 1台、内蔵、固定	4 TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	800 GB SSD 4台 2.5インチ、SATA、フィールド交換対応RAID10	960 GB SSD 4台 2.5インチ、SATA、フィールド交換対応RAID10
エンクロージャ	1RU、19インチ・ラックに適合	1RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合
シャーシの寸法（幅×奥行×高さ）	437×500×43.2 mm	437×650×43.2 mm	438×620×88.4 mm	438×620×88.4 mm	438×620×88.4 mm	437×709×89 mm	437×851×89 mm

表1：FireEyeネットワーク・セキュリティの仕様（統合アプライアンス）（続き）

	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
AC電源	250W 1台、90～264 VAC、3.5-1.5 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、内蔵、固定	冗長電源（1+1）750W、100～240 VAC、9.0-4.5 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W、100～240 VAC、10.5-4.0 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W、100～240 VAC、10.5-4.0 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W、100～240 VAC、10.5-4.0 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）1200W、100～140 VAC、14.7-10.5 A 1400W、180～240 VAC、9.5-7.2 A、50-60 Hz、フィールド交換対応 IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W：100-127V、9.8A-7A 1000W：220-240V、7-5A、50-60Hz、フィールド交換対応 IEC60320-C14インレット、（進行中）フィールド交換対応
消費電力（最大）（ワット）	85W	265W	426W	519W	658W	850W	760W
熱放散（最大）（BTU/時）	290 BTU/時	904 BTU/時	1,454 BTU/時	1,771 BTU/時	2,245 BTU/時	2,908 BTU/時	2,594 BTU/時
平均故障間隔（時）	56,400時間	54,200時間	65,466時間	57,766時間	52,802時間	40,275時間	36,101時間
重量（アプライアンスのみ/梱包時 （kg）	7.3 kg/2.95 kg	13.5 kg/18.5 kg	17.0 kg/26.6 kg	19.2 kg/28.8 kg	19.2 kg/29.0 kg	23 kg / 30 kg	21 kg/40.2 kg
安全性に関する適合規格	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2
セキュリティ認定	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1 （進行中）
EMCの適合規格	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015
環境規制への対応	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU
温度（動作時）	0°C～40°C 32°F～104°F	0°C～35°C 32°F～95°F	0°C～35°C 32°F～95°F	0°C～35°C 32°F～95°F	0°C～35°C 32°F～95°F	10°C～35°C 50°F～95°F	10°C～35°C 50°F～95°F
温度（非動作時）	-20°C～80°C -4°F～176°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F
相対湿度（動作時）	5%～85%（結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～85%（結露なきこと）	10%～85%（結露なきこと）
相対湿度（非動作時）	5%～95%（結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	5%～95%（結露なきこと）	5%～95%（結露なきこと）
動作高度	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft

表2：FireEyeネットワーク・セキュリティのIPSの性能（統合アプライアンス）

	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
IPSパフォーマンス（最大）	最大50 Mbps/100 Mbps	最大250 Mbps	最大500 Mbps	最大1 Gbps	最大2.5 Gbps	最大4 Gbps	最大4 Gbps
同時接続数（最大）	1.5万/8万	8万	16万	50万	100万	200万	200万
新規接続数/秒	750/秒または4,000/秒	4,000/秒	8,000/秒	1万/秒	2万/秒	4万/秒	4万/秒

表3：FireEyeネットワーク・セキュリティ・スマート・ノードの物理仕様

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
サポートするOS	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows	Microsoft Windows Mac OS X
パフォーマンス	最大50 Mbps	最大100 Mbps/250 Mbps	最大500 Mbps	最大1 Gbps	最大2 Gbps	最大5 Gbps	最大8 Gbps	最大10 Gbps
ネットワーク・モニター・ポート	10/100/1000BASE-T 4ポート	10/100/1000 BASE-T 4ポート（前面パネル）	10GigE SFP+ 4ポート 1GigEバイパス 4ポート	10GigE SFP+ 4ポート 1GigEバイパス 4ポート	10GigE SFP+ 8ポート 1GigEバイパス 4ポート	10GigE SFP+ 8ポート 1GigEバイパス 4ポート	SFP+ 8ポート（1000 BASE 4ポート、10G BASE 4ポート）、1000 BASE-SX/10G BASE-SR 1ポート（LC MMF）、1000 BASE-LX/10G BASE-LR 1ポート（LC SMF）、1000 BASE-T 1ポート（RJ45、UTP5）、10G BASE-Cu 1ポート（5m直接接続ケーブル）	SFP+ 8ポート（1000 BASE 4ポート、10G BASE 4ポート）、1000 BASE-SX/10G BASE-SR 1ポート（LC MMF）、1000 BASE-LX/10G BASE-LR 1ポート（LC SMF）、1000 BASE-T 1ポート（RJ45、UTP5）、10G BASE-Cu 1ポート（5m直接接続ケーブル）
ネットワーク・ポートの動作モード	インライン・モニター、フェイルクローズ、タップ	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、フェイルオープン、フェイルクローズ（ハードウェア・バイパス）、タップ/スパン	インライン・モニター、タップ、スパン	インライン・モニター、タップ/スパン
高可用性（HA）	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	アクティブ/パッシブHA	アクティブ/パッシブHA
高可用性（HA）ポート（背面パネル）	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	100/1000/10G BASE-T 2ポート	100/1000/10G BASE-T 2ポート
管理ポート（背面パネル）	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 4ポート（前面パネル）	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート	10/100/1000 BASE-T 2ポート
IPMIポート（背面パネル）	非搭載	背面パネル	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載	搭載
前面LCD/キーパッド	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	非搭載	搭載	搭載

表3：FireEyeネットワーク・セキュリティ・スマート・ノードの物理仕様 （続き）

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
VGAポート	非搭載	非搭載	◯	◯	◯	◯	◯	◯
USBポート	Type A USB 2ポート	Type A USB 2ポート（前面パネル）	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート	Type A USB 4ポート 前面2ポート、背面2ポート
シリアル・ポート（背面パネル）	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット（RJ45コネクタ、RJ45/D-Sub変換アダプタ・ケーブルを同梱）	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット（RJ45コネクタ、RJ45/D-Sub変換アダプタ・ケーブルを同梱）	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット
ディスク容量	500 GB 2.5インチSATA HDD 1台、内蔵、固定	1 TB 3.5インチSATA HDD 1台、内蔵、固定	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	4TB HDD 2台、3.5インチ、SAS3、7.2krpm、フィールド交換対応RAID1	800 GB SSD 4台、2.5インチ、SATA、フィールド交換対応RAID10	960 GB SSD 4台、2.5インチ、SATA、フィールド交換対応RAID10
エンクロージャ	デスクトップ型	1RU、19インチ・ラックに適合	1RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合
シャーシの寸法（幅×奥行×高さ）	280×175×45.7 mm	437×500×43.2 mm	437×650×43.2 mm	438×620×88.4 mm	438×620×88.4 mm	438×620×88.4 mm	437×709×89 mm	437×851×89 mm
AC電源	外部60W 12V@5A出力ACアダプタ、90～264 VAC、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	250W 1台、90～264 VAC、3.5-1.5 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、内蔵、固定	冗長電源（1+1）750W、100～240 VAC、9-4.5 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W、100～240 VAC、9-4.5 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W、100～240 VAC、9-4.5 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W、100～240 VAC、10.5-4.0 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）1200W、100～140 VAC、14.7-10.5 A 1400W、180～240 VAC、9.5-7.2 A、50-60 Hz、フィールド交換対応 IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W：100-127V、9.8A-7A 1000W：220-240V、7-5A、50-60Hz、フィールド交換対応 IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応
消費電力（最大）（ワット）	27W	85W	265W	426W	519W	658W	850W	760W
熱放散（最大）（BTU/時）	92 BTU/時	290 BTU/時	904 BTU/時	1,454 BTU/時	1,771 BTU/時	2,245 BTU/時	2,908 BTU/時	2,594 BTU/時
平均故障間隔（時）	95,400時間	56,400時間	54,200時間	65,466時間	57,766時間	52,802時間	40,275時間	36,101時間
重量（アプライアンスのみ/梱包時 （kg）	1.7 kg/2.95 kg	7.3 kg/2.95 kg	13.5 kg/18.5 kg	17.0 kg/26.6 kg	19.2 kg/28.8 kg	19.2 kg/29.0 kg	23 kg / 30 kg	21 kg/40.2 kg
安全性に関する適合規格	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2
セキュリティ認定	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1	

表3：FireEyeネットワーク・セキュリティ・スマート・ノードの物理仕様　（続き）

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
EMCの適合規格	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015
環境規制への対応	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU
温度（動作時）	0°C～40°C 32°F～104°F	0°C～40°C 32°F～104°F	0°C～35°C 32°F～95°F	0°C～35°C 32°F～95°F	0°C～35°C 32°F～95°F	0°C～35°C 32°F～95°F	10°C～35°C 50°F～95°F	10°C～35°C 50°F～95°F
温度（非動作時）	-20°C～80°C -4°F～176°F	-20°C～80°C -4°F～176°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F	-40°C～70°C -40°F～158°F
相対湿度（動作時）	5%～85% （結露なきこと）	5%～85% （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～95%@40°C （結露なきこと）	10%～85% （結露なきこと）	10%～85% （結露なきこと）
相対湿度（非動作時）	5%～95% （結露なきこと）	5%～95% （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	10%～95%@60°C （結露なきこと）	5%～95% （結露なきこと）	5%～95% （結露なきこと）
動作高度	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft	3,000 m 9,842 ft

表4：FireEyeネットワーク・セキュリティ・スマート・ノードのIPSの物理仕様

	NX 1500	NX 2500	NX 2550	NX 3500	NX 4500	NX 5500	NX 10450	NX 10550
IPSパフォーマンス（最大）	最大50 Mbps	最大100 Mbps/250 Mbps	最大500 Mbps	最大1 Gbps	最大2 Gbps	最大5 Gbps	最大8 Gbps	最大10 Gbps
同時接続数（最大）	1.5万	8万	16万	50万	100万	200万	400万	400万
新規接続数/秒	750/秒	4,000/秒	8,000/秒	1万/秒	2万/秒	4万/秒	8万/秒	8万/秒

表5：FireEye Network Smart Nodeの仮想仕様

	VA-NXS 1500	VA-NXS 2500	VA-NXS 2550	VA-NXS 4500	VA-NXS 6500
サポートするOS	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X
パフォーマンス*	最大50 Mbps	最大100 Mbps	最大250 Mbps	最大500 Mbps	最大1 Gbps
ネットワーク・モニター・ポート	1～8	1～8	1～8	1～8	1～8
ネットワーク管理ポート	1/2	1/2	1/2	1/2	1/2
ネットワーク・ポートの動作モード	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン	インライン、スパン
CPUのコア数	3	6	8	8	16
メモリ	10 GB	16 GB	16 GB	32 GB	32 GB
ディスク容量	384 GB	384 GB	384 GB	512 GB	512 GB
ネットワーク・アダプタ	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC	VMXNet 3、vNIC
サポートするハイパーバイザ	VMWare ESXi 6.0以降	VMWare ESXi 6.0以降	VMWare ESXi 6.0以降	VMWare ESXi 6.0以降	VMWare ESXi 6.0以降
セキュリティ認定	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1 （進行中）	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1 （進行中）	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1 （進行中）	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1 （進行中）	FIPS 140-2 レベル1 CC NDPP v1.1 （進行中）

表6：FireEye Network Smart NodeのIPSの仮想仕様

	VA-NXS 1500	VA-NXS 2500	VA-NXS 2550	VA-NXS 4500	VA-NXS 6500
IPSパフォーマンス（最大）	最大50 Mbps	最大100 Mbps	最大250 Mbps	最大500 Mbps	最大1 Gbps
同時接続数（最大）	1.5万	8万	8万	16万	50万
新規接続数/秒	750/秒	4,000/秒	4,000/秒	8,000/秒	1万/秒

表7：FireEye MVX Smart Gridの仕様

	VX 5500	VX 12500
サポートするOS	Microsoft Windows Mac OS X	Microsoft Windows Mac OS X
パフォーマンス*	最大2 Gbps	最大10 Gbps
高可用性**	N+1	N+1
管理ポート（背面パネル）	10/100/1000 Mbps BASE-T 1ポート	10/100/1000 Mbps BASE-T 1ポート
クラスタ・ポート（背面パネル）	10/100/1000 Mbps BASE-T 3ポート	10/100/1000 Mbps BASE-T 1ポート、 10 Gbps BASE-T 2ポート
IPMIポート（背面パネル）	搭載	搭載
前面LCD/キーパッド	非搭載	搭載
VGAポート	搭載	搭載
USBポート（背面パネル）	Type A USB 4ポート	Type A USB 2ポート
シリアル・ポート（背面パネル）	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット	115,200 bps、パリティなし、8ビット、1ストップ・ビット
ディスク容量	2 TB 3.5インチSAS HDD 2台、RAID 1、ホットスワップ対応、フィールド交換対応	900 GB HDD 4台、RAID 10、2.5インチ、フィールド交換対応
エンクロージャ	1RU、19インチ・ラックに適合	2RU、19インチ・ラックに適合
シャーシの寸法（幅×奥行×高さ）	437 ×650×43.2 mm	437×851×89 mm
DC電源	非搭載	非搭載
AC電源	冗長電源（1+1）750W、100～240 VAC、 8-3.8 A、50-60 Hz、IEC60320-C14インレット、 ホットスワップ対応、フィールド交換対応	冗長電源（1+1）800W：100-127V、 9.8A-7A 1000W：220-240V、7-5A、50-60Hz、フィールド交換対応 IEC60320-C14インレット、フィールド交換対応
消費電力（最大）（ワット）	285W	760W
熱放散（最大）（BTU/時）	972 BTU/時	2,594 BTU/時
平均故障間隔（時）	54,200時間	38,836時間
重量（アプライアンスのみ/梱包時 （kg）	15 kg/21.8 kg	21 kg/40.2 kg
セキュリティ認定	FIPS 140-2レベル1、CC NDPP v1.1（保留中）	FIPS 140-2レベル1、CC NDPP v1.1（保留中）
安全性に関する適合規格	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2	IEC 60950 EN 60950-1 UL 60950 CSA/CAN-C22.2

表7：FireEye MVX Smart Gridの仕様

	VX 5500	VX 12500
EMCの適合規格	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015	FCC Part 15 ICES-003 Class A AS/NZS CISPR 22 CISPR 32 EN 55032 EN 55024 IEC/EN 61000-3-2 IEC/EN 61000-3-3 IEC/EN 61000-4-2 V-2/2015 &V-3/2015
環境規制への対応	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU	RoHS指令2011/65/EU REACH WEEE指令2012/19/EU
温度（動作時）	10°C～35°C（50°F～95°F）	10°C～35°C（50°F～95°F）
温度（非動作時）	-40°C～70°C（-40°F～158°F）	-40°C～70°C（-40°F～158°F）
相対湿度（動作時）	10%～85%（結露なきこと）	10%～85%（結露なきこと）
相対湿度（非動作時）	5%～95%（結露なきこと）	5%～95%（結露なきこと）
動作高度	3000 m 9842 ft	3000 m 9842 ft

表8：アクティブ・フェイルオープン・スイッチの技術仕様

	AFO 10Gスイッチ
寸法（幅×奥行×高さ）	16.5×35.6×2.8 cm
管理ポート	DB9シリアル・コンソール 1ポート、RJ45 Cat5e 1ポート（10/100）
ネットワーク・ポート	Quad LCコネクタ 1ポート
モニター・ポート	XFP 2ポート
AC電源入力	100～240 VAC、1.0 A、47-63 Hz
温度（動作時）	0°C～40°C（32°F～104°F）

*パフォーマンス値は、システム構成や処理するトラフィックの特性によって異なります。

**適切な冗長ハードウェア構成を使用。

サポート・サービス

わかりやすく柔軟性に優れたサポート・プログラムを利用して、FireEyeの製品およびサービスを最大限に活用していただけます（※日本国内ではカスタマー・サポートは、販売パートナー各社を経由で提供させていただいております）。サポート・サービスには、Platinum、Platinum Priority Plus、Government、Government Priority Plusという4つのレベルが用意されています。FireEyeが提供するサポートの詳細については、FireEyeサポート・サービスのページをご覧ください。

FireEyeの詳細については、**www.FireEye.jp**をご覧ください。

ファイア・アイ株式会社
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア8階 |
03－4577－4401 |
Japan@fireeye.com

会社概要

FireEyeは、インテリジェンス主導型のセキュリティ企業です。顧客企業は、FireEyeの革新的セキュリティ技術、国家レベルの脅威インテリジェンス、世界的に著名なMandiant®コンサルティングの知見が統合された単一プラットフォームを、自社のセキュリティ対策の一部としてシームレスに組み込むことができます。このアプローチにより、FireEyeは準備、防御、インシデントレスポンスといった、組織がサイバー攻撃対策をするうえでの課題となっていた複雑性や負担を解消します。FireEyeは「Forbes Global 2000」企業の45%以上を含む、世界67か国以上の6,600を超える組織で利用されています。

FireEye